

津田小学校 (4) 年

◆「見えない学力・見える学力」における津田小の子どもたちの課題

【見えない学力】

- ・相手のことを考える力（相手意識）
- ・我慢する力
- ・自発的に活動する力

【見える学力】

- ・読解力
- ・語彙力
- ・計算力
- ・表現する力

めざす子ども像

- ①すべてが大切な存在 互いを認め合う仲間づくり◎
- ②「できた」「わかった」「がんばった」等 自己肯定感↑
- ③伝え合って互いを理解する コミュニケーション力↑

◆R06 校内研テーマ

仲間とつながる授業づくり～きょうどう学習を通して～

◆学年としての取組をする上で、明確にしておきたいこと。

【子どもたちにつけたい見えない学力】

- ・相手の立場になって、他者の思いを考える。
- ・課題と向き合い、諦めずに最後まで取り組む。
- ・指示待ちでなく、自分から発信して活動する。

【子どもたちにつけたい見える学力】

- ・読みきかせ、読書を通して文章に触れる機会を増やす。
- ・基礎学力定着をめざして、算数の時間の始めに計算問題を解く。新出漢字を早めに終わらせ、復習の回数を増やす。
- ・話し合いや班活動を充実させ、自分の考えを自分の言葉で表現する機会を設ける。

【個別最適な学びの充実に向けた取組】⇒ すべての児童に対して

① 指導の個別化・学習の個性化の取組

それぞれのペースで、個々にあった学習方法（形態・ツール）で学習する授業展開を考える。

② 支援教育の観点に向けた取組

※支援学級・通級指導在籍児童については「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」もふまえて

支援学級担任と密に連携を行う。

活動の見通しが持てるように提示する。

【協働的な学びの充実に向けた取組】⇒ **すべての児童に対して**

① 協働的に取り組む学習活動

班活動を中心とした授業展開を考える。

② 人権教育の観点に基づいた取組 ⇒ **日々の学習活動を通して**

相手を思いやった言葉遣いや態度の育成を行う。聴く力をつけるため、オープンクエスチョンを身につける。

【校内研のテーマに対する取組】

授業を中心に互いの意見を話し合う活動や、ペア学習、班学習を通して「できた」を感じ取れる活動に取り組む。

【SDGsの取組】（「やり切る」が大事！）

テーマ： 自分たちでできる環境を守る取り組みを考え、実行しよう！

社会科や総合と関連付けて、環境問題について考え、自分たちでできる取り組みを提案し、クラス等で発表する。

【道徳教育のあり方】

道徳の時間と日常生活を結びつけ、日常生活の中で場面に応じてその価値を振り返るようにする。